

シェアサイクル実験結果報告書

令和 4 年（2022 年）8 月

豊中市

シェアサイクル実験結果報告書 目次

1. 実験の背景と目的	1
2. シェアサイクルの役割・効果と実験のねらい	1
2.1 シェアサイクルの役割	1
2.2 シェアサイクルの効果	1
2.3 実験のねらい	1
3. 体制と役割	2
3.1 実施体制	2
3.2 役割	2
3.3 体制づくり	2
4. 実験概要	2
4.1 実施エリア	2
4.2 サイクルポート	3
4.3 自転車	8
4.4 利用方法	8
4.5 料金	8
4.6 実験期間	8
5. これまでの経緯	9
5.1 シェアサイクルの運営に関する経緯	9
5.2 シェアサイクルを取り巻く動き	9
6. 実験結果と考察	10
6.1 シェアサイクルの効果	10
6.2 シェアサイクルの課題	17
6.3 総括	25
7. 今後の方向性	26
7.1 実験から本格化へ	26
7.2 市の事業として実施する理由	26
7.3 本格化の要領	26
7.4 本格化の考え方	27
7.5 スケジュール	27

1. 実験の背景と目的

シェアサイクルは、都市内に複数のポートを配置し、いつでもどのポートでも自転車の貸出し・返却が可能な、短時間・短距離の移動を目的とする新たな都市交通システムである。加えて、環境負荷の低減、まちの活性化および健康増進等の効果が期待され、本市においては、南北の鉄道路線（鉄道駅）から東西への移動を補強する役割が期待できる。

このため、シェアサイクルの本格導入を見据え、その有効性および課題を明らかにすることを目的に令和元年（2019年）11月に実証実験を開始した。

2. シェアサイクルの役割・効果と実験のねらい

2.1 シェアサイクルの役割

- (1) シェアサイクルは、都市内に複数のポートを配置し、どのポートでも自転車の貸出し・返却が可能な、短時間・短距離の移動を目的とした新しい交通システムである。
- (2) 個人所有の自転車とは異なり、自転車のシェアが可能で、不特定多数の移動手段としての機能を有する。
- (3) 公共交通を補完する手段として、交通結節点から先のラストワンマイルの移動を担う。
- (4) 面的なネットワークの形成により、自由度の高い移動が可能である。
- (5) 24時間利用可能で時間的制約がほとんどない。
- (6) 出発地から目的地までの一連の移動の一部としての利用や、往復で異なった経路の選択なども可能である。

2.2 シェアサイクルの効果

- (1) 本市においては、南北の鉄道路線（鉄道駅）から東西への移動を補強する移動手段である。
- (2) 時間的制約が少なく、ルートを選択が自由で、経済的であることから、回遊性に優れ、様々な場所に移動可能で、地域活性化に資する。
- (3) 周辺市においても同様のシェアサイクルが実施されており、市域を越えた移動が可能となり、都市間連携が強化される。
- (4) 1台の自転車を多数が利用することで、自転車の駐車時間が減少し、放置自転車および駐輪場の削減に寄与する。
- (5) 災害時、鉄道や自動車が不通であっても、自転車は可能である場合が多く、移動手段の確保に資する。
- (6) 一般の自転車と同様、健康増進、自動車利用の抑制、CO₂排出量の抑制等の効果を発揮。
- (7) コロナウイルス対策として「三つの密」を回避する移動手段として活用できる。

2.3 実験のねらい

シェアサイクルの本格導入を見据え、上記効果が期待できるのか、また、事業を進めて行く上で、どのような課題があるのかを明らかにすること。

3. 体制と役割

3.1 実施体制

実験主体	=	豊中市
運営	=	OpenStreet 株式会社
プラットフォーム	=	HELLO CYCLING

3.2 役割

【市の役割】

- (1) 事業全体の統括
- (2) ポートを設置するために使用する公有財産の確保
- (3) 事業の実施に係る関係者との調整
- (4) 市民への周知及び広報

【OpenStreet の役割】

- (1) 事業実施に係る施設・器材の整備及び維持管理
- (2) 事業の運営
- (3) 民間ポートの確保
- (4) 利用者への周知及び広報
- (5) 事業に係る苦情対応
- (6) 検証に必要な各種データの収集、整理及び報告

3.3 体制づくり

令和元年（2019 年）7 月 29 日（月）公募
令和元年（2019 年）8 月 26 日（月）提案書の提出
令和元年（2019 年）8 月 29 日（木）第一次審査
令和元年（2019 年）9 月 4 日（水）第二次審査
令和元年（2019 年）9 月 5 日（木）審査結果の通知
令和元年（2019 年）9～10 月 事業の準備、協定の締結
令和元年（2019 年）11 月 1 日運営開始

4. 実験概要

4.1 実施エリア

当初は、北部に比べ東西交通が弱い、岡町駅以南の市中南部エリアで実験を開始した。

令和 3 年（2021 年）11 月より、中間報告及び「自転車活用推進計画」に基づき、市全域での効果を把握するため、エリアを市全域に拡大した。

4.2 サイクルポート

- ・当初ポート 27 箇所、ラック 194 台を配置。
- ・シェアサイクルは、鉄道駅からの移動を補完する移動手段であることから、駅前と周辺施設に適切に配置することが重要で、駅前と周辺施設は、ラック数で同程度が望ましい。
- ・ポートは、視認しやすく、移動しやすく、地形的・時間的制約がない箇所が望ましい。
- ・上記を踏まえ、需要を考慮し、ポートを設置。
- ・その後順次増設し、令和 4 年（2022 年）8 月 9 日現在、ポート 104 箇所、ラック 747 台。
- ・ポートには、ラック、自転車、ビーコン及び利用案内看板を設置。
- ・ラックは、設置・撤去が簡便な置き式とし、風で飛ばないように連結。
- ・ラック 1 台につき自転車 1 台とし、予定台数以上の自転車が駐輪できないようなシステムとする。
- ・道路上ポートには、歩行者等の進行方向と交差する部分がある場合には、ガードパイプを設置、自転車の駐車可能な範囲を示すため、区画線を設置、一般歩行者等に対して当該ポートが、市が実施するシェアサイクル実証実験の設備であり、道路占用物件であることを示す標示板を設置。

【阪急曽根駅東】



【服部緑地西口】



【大阪空港】



図 1 ポート設置状況

【自転車（電動自転車）】



【利用案内看板】



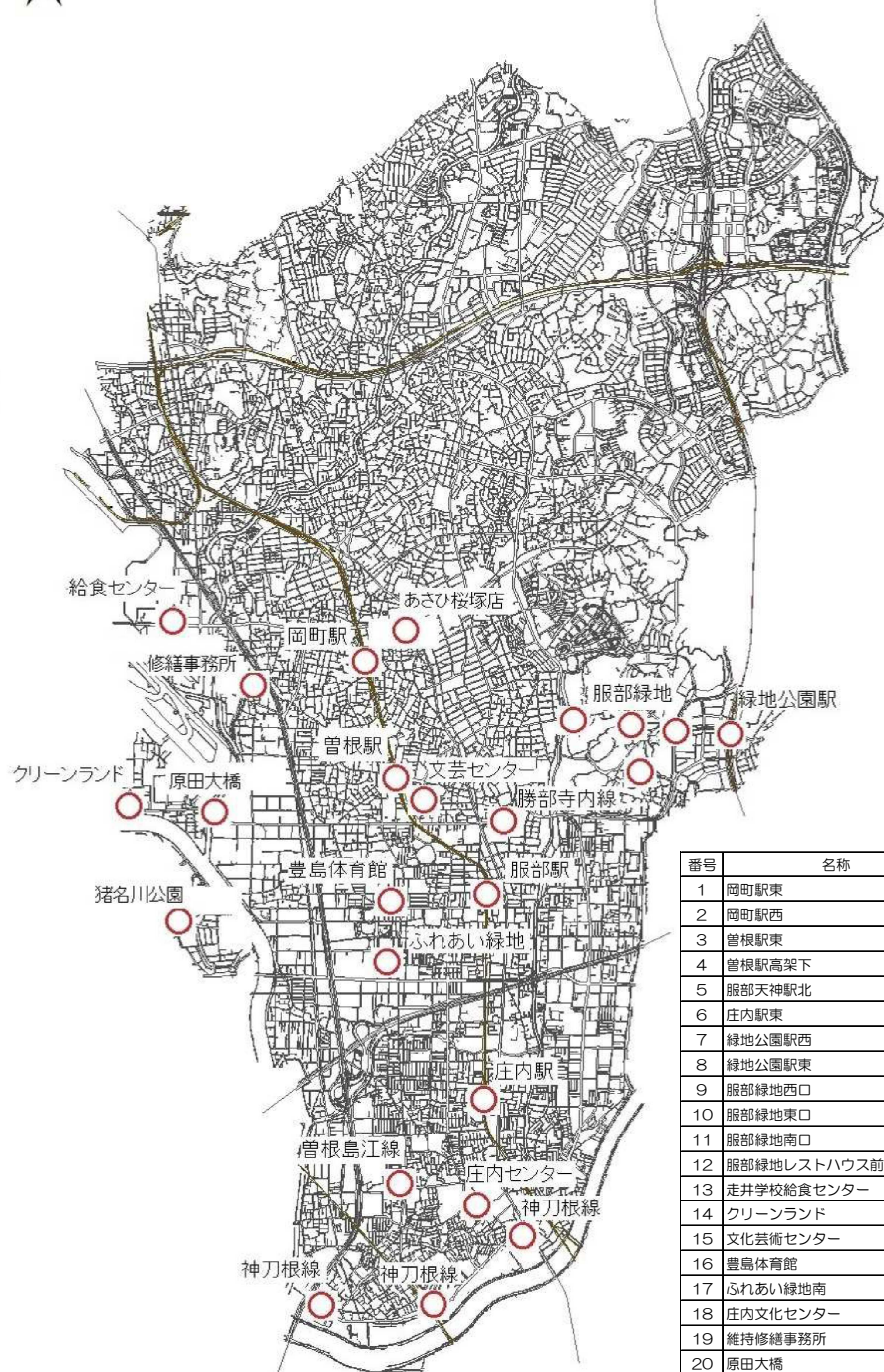
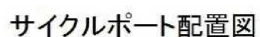
【ラック】



図 2 ポートでの設置設備の状況



図 3 道路上ポートにおける安全対策実施状況



番号	名称	所在地	管理区分	ラック台数
1	岡町駅東	中桜塚1丁目	道路	12
2	岡町駅西	岡町北1丁目	道路	10
3	曽根駅東	曽根東町3丁目	道路	19
4	曽根駅高架下	曽根東町3丁目	道路	16
5	服部天神駅北	服部元町1丁目	道路	10
6	庄内駅東	庄内東町1丁目	道路	8
7	緑地公園駅西	寺内2丁目	道路	10
8	緑地公園駅東	東寺内町	道路	8
9	服部緑地西口	服部緑地	府公園	8
10	服部緑地東口	服部緑地	府公園	8
11	服部緑地南口	服部緑地	府公園	8
12	服部緑地レストハウス前	服部緑地	府公園	8
13	走井学校給食センター	走井3丁目	施設用地	4
14	クリンランド	原田西町	施設用地	4
15	文化芸術センター	曽根東町3丁目	施設用地	5
16	豊島体育館	服部西町4丁目	水路	5
17	ふれあい緑地南	服部寿町4丁目	水路	4
18	庄内文化センター	三和町3丁目	施設用地	5
19	維持修繕事務所	勝部3丁目	施設用地	4
20	原田大橋	原田中2丁目	道路	4
21	猪名川公園	利倉西2丁目	道路	4
22	勝部寺内線城山町	城山町2丁目	道路	4
23	曾根島江緑庄内栄町	庄内栄町5丁目	道路予定地	4
24	神崎刀根山線二葉町	二葉町2丁目	道路	4
25	神崎刀根山線千成町	千成町2丁目	道路	4
26	神崎刀根山線神州町	神州町	道路	4
27	サイクルベースあさひ桜塚店	中桜塚2丁目	民間施設	10
計				194

図 4 サイクルポート配置図と一覧（当初（令和元年（2019 年）11 月 1 日～））

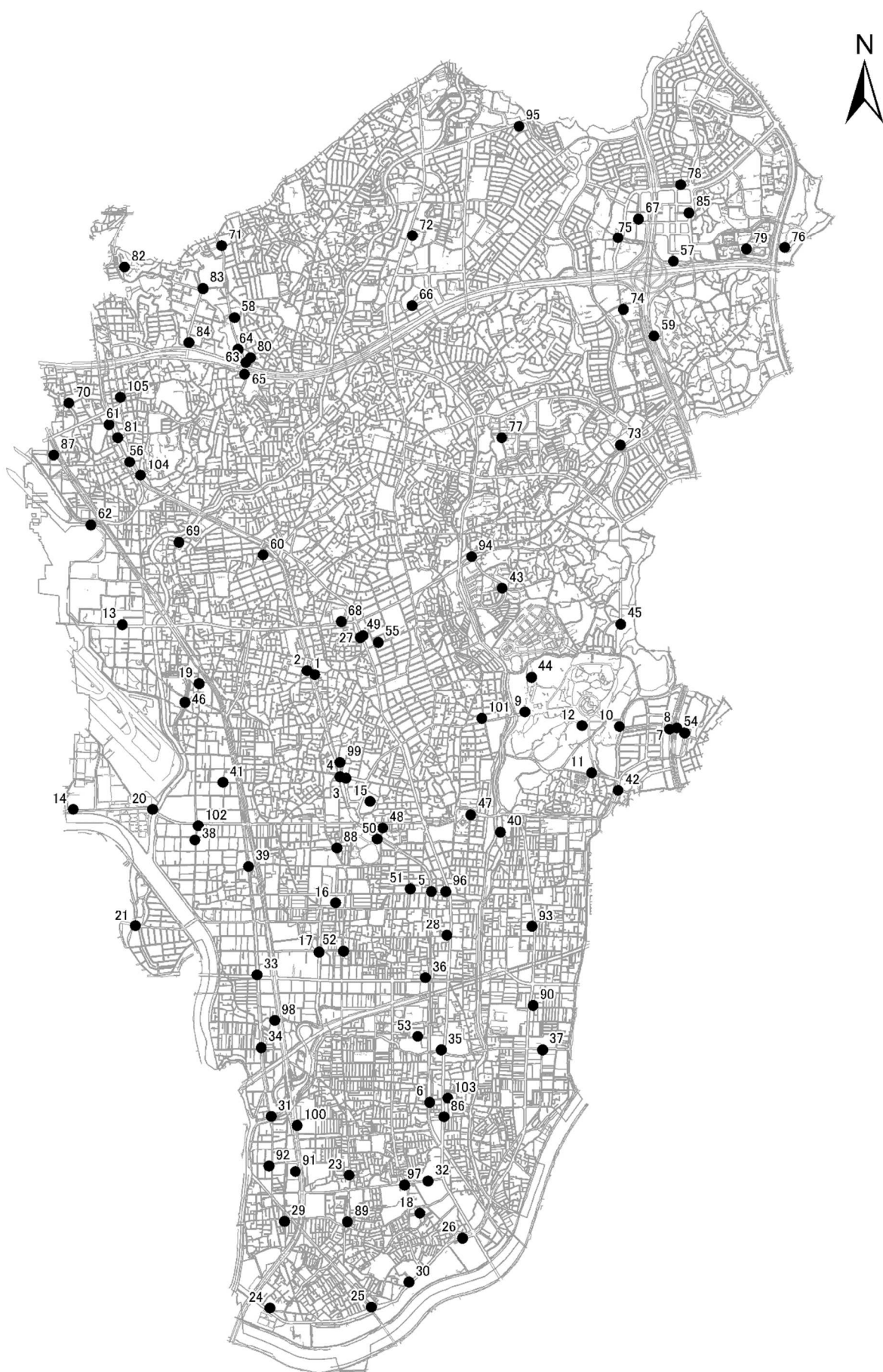


図 5 サイクルポート配置図（令和 4 年（2022 年）8 月 9 日時点）

表 1 サイクルポート一覧（令和 4 年（2022 年）8 月 9 日時点）（1/2）

番号	名称	所在地	管理区分	ラック 台数
1	阪急岡町駅東	中桜塚1丁目	道路	16
2	阪急岡町駅西	岡町北1丁目	道路	10
3	阪急曽根駅東	曽根東町3丁目	道路	23
4	阪急曽根駅高架下	曽根東町3丁目	道路	18
5	阪急服部天神駅北	服部元町1丁目	道路	12
6	阪急庄内駅東	庄内東町1丁目	道路	12
7	北急緑地公園駅西	寺内2丁目	道路	10
8	北急緑地公園駅東	東寺内町	道路	8
9	服部緑地西口	服部緑地	府公園	12
10	服部緑地東口	服部緑地	府公園	8
11	服部緑地南口	服部緑地	府公園	8
12	服部緑地レストハウス前	服部緑地	府公園	8
13	走井学校給食センター	走井3丁目	施設用地	6
14	クリーンランド	原田西町	施設用地	10
15	文化芸術センター	曽根東町3丁目	施設用地	5
16	豊島体育館	服部西町4丁目	水路	5
17	ふれあい緑地南	服部寿町4丁目	水路	4
18	庄内文化センター	三和町3丁目	施設用地	5
19	維持修繕事務所	勝部3丁目	施設用地	5
20	原田大橋	原田中2丁目	道路	4
21	猪名川公園	利倉西2丁目	道路	4
22	欠番			
23	曽根島江線庄内栄町	庄内栄町5丁目	道路予定地	6
24	神崎刀根山線二葉町	二葉町2丁目	道路	5
25	神崎刀根山線千成町	千成町2丁目	道路	5
26	神崎刀根山線神州町	神州町	道路	5
27	サイクルベースあさひ桜塚店	中桜塚2丁目	民間施設	10
28	サイクルベースあさひ服部店	服部南町1丁目	民間施設	4
29	庄本町歩路	庄本町2丁目	その他行政財産	5
30	神崎刀根山線千成町 2	千成町2丁目	道路	5
31	景観水路名神口	名神口3丁目	水路	3
32	労働会館	三和町 1 丁目	施設用地	5
33	新豊島川内環状線	上津島3丁目	水路	5
34	新豊島川福井橋	上津島 1 丁目	水路	5
35	庄内駅北仮設自転車置場	稲津町 1 丁目	その他行政財産	10
36	URシティコート服部	服部寿町 1 丁目	UR	6
37	高川小学校前	豊南町東2丁目	道路	4
38	原田南給食センター	原田南2丁目	道路予定地	5
39	新豊島川ぼたるの里	原田南 1 丁目	水路	4
40	服部緑地北条広場	北条町 1 丁目	府公園	5
41	旧原田給食センター	原田中 1 丁目	水路	4
42	服部緑地植物園	寺内 1 丁目	府公園	10
43	URアルビス旭ヶ丘	旭丘	UR	10
44	服部緑地事務所	服部緑地	府公園	10
45	千里園熊野田線	西泉丘3丁目	道路予定地	5
46	勝部緑地帯	勝部2丁目	道路	5
47	公社豊中団地	服部本町5丁目	府公社	10
48	URシティコート曽根東町	曽根東町6丁目	UR	6
49	豊中市役所西	中桜塚3丁目	施設用地	5
50	豊島公園	曽根南町 1 丁目	市公園	5
51	服部天神駅西第 1 自転車駐車場	服部豊町 1 丁目	駐輪場	9
52	ふれあい緑地東	服部寿町3丁目	市公園	5
53	庄内体育館・ローズ文化ホール	野田町	施設用地	5
54	北急緑地公園駅東広場	東寺内町	道路	10
55	豊中市役所南	中桜塚3丁目	施設用地	10
56	モノレール蛍池駅	蛍池中町3丁目	大阪モノレール	8
57	モノレール千里中央駅	新千里東町1丁目	大阪モノレール	10
58	ティーズカレッジ大阪大学前	柴原町4丁目	民間施設	15
59	あさひ千里中央	上新田1丁目	民間施設	6
60	エトレとよなか	玉井町1丁目	施設用地	10

表 2 サイクルポート一覧（令和 4 年（2022 年）8 月 9 日時点）（2/2）

番号	名称	所在地	管理区分	ラック 台数
61	蛍ヶ池公園	螢池中町4丁目	市公園	5
62	大阪空港	螢池西町3丁目	関西エアポート	20
63	柴原体育館	柴原町4丁目	施設用地	6
64	市立豊中病院	柴原町4丁目	施設用地	10
65	かがやき	刀根山元町5丁目	民間施設	4
66	羽鷹池公園	少路1丁目	市公園	10
67	千里中央駅北第2バイク駐車場	新千里西町1丁目	駐輪場	10
68	大門公園	北桜塚1丁目	市公園	5
69	久保公園	玉井町3丁目	市公園	4
70	蛍池人権平和センター	蛍池北町2丁目	施設用地	4
71	柴原浄水場	宮山町3丁目	施設用地	5
72	あさひ豊中緑丘店	西緑丘1丁目	民間施設	4
73	二ノ切池公園	東豊中町5丁目	市公園	5
74	OPH新千里南町	新千里南町1丁目	府公社	10
75	OPH新千里西町	新千里西町2丁目	府公社	10
76	千里体育館	新千里東町3丁目	施設用地	10
77	URシャレール東豊中	東豊中町6丁目	UR	7
78	UR新千里北町団地	新千里北町1丁目	UR	7
79	UR新千里東町団地	新千里東町2丁目	UR	7
80	ユニバーサルコート柴原	柴原町4丁目	民間施設	6
81	モノレール蛍池駅第2自転車駐車場	螢池中町3丁目	駐輪場	4
82	大阪大学坂下駐輪場	待兼山町	大阪大学	10
83	大阪大学サイバーメディアセンター駐輪場	待兼山町	大阪大学	10
84	大阪大学正門付近	待兼山町	大阪大学	5
85	千里中央駅東第4自転車駐車場	新千里東町1丁目	駐輪場	10
86	176号庄内東町	庄内東町4丁目	水路	10
87	ファミリーマート大阪空港前店	螢池西町2丁目	民間施設	3
88	ファミリーマート曽根南町店	曽根南町1丁目	民間施設	4
89	ファミリーマート豊中島江店	島江町1丁目	民間施設	8
90	ファミリーマート豊中小曽根店	小曽根4丁目	民間施設	4
91	ファミリーマート庄内宝町二丁目店	庄内宝町2丁目	民間施設	5
92	ファミリーマート庄内宝町三丁目店	庄内宝町3丁目	民間施設	4
93	ファミリーマート豊中浜店	浜1丁目	民間施設	7
94	ファミリーマート豊中旭丘店	熊野町1丁目	民間施設	5
95	ファミリーマート豊中緑丘店	緑丘5丁目	民間施設	3
96	ファミリーマート服部駅前店	服部元町1丁目	民間施設	4
97	ファミリーマート豊中大黒町店	大黒町1丁目	民間施設	8
98	ファミリーマート名神豊中インター店	上津島1丁目	民間施設	8
99	ファミリーマート曽根東町店	曽根東町1丁目	民間施設	11
100	ファミリーマート豊中インター南店	庄内栄町3丁目	民間施設	5
101	ファミリーマート豊中長興寺北店	長興寺北3丁目	民間施設	3
102	ファミリーマート豊中原田南店	原田南1丁目	民間施設	6
103	ファミリーマート庄内東町四丁目店	庄内東町4丁目	民間施設	4
104	セビア新豊中	螢池東町1丁目	民間施設	7
105	モテナブリーズ蛍池	螢池東町3丁目	民間施設	2
計	104箇所			747

4.3 自転車

- ・当初 70 台、現在 265 台を配置。自転車の動きを考慮し、ラックの半数程度の導入を基本とする。
- ・自転車は、坂道でも運転しやすい電動自転車とし、荷物を載せることができるかご付きとする。
- ・シェアサイクルは、「HELLO CYCLING」をプラットフォームとしており、周辺他市に設置されたポートの自転車の流入・流出も可とする。
- ・市内のポートを使用する可能性のある自転車は、その仕様を届け出る。それ以外の自転車は、不法駐輪とみなす。

4.4 利用方法

スマートフォンなどを利用し、ポート位置・空き情報確認、予約、貸出し、返却および決済を行う。どのポートからでも貸出し・返却が可能。

アプリをダウンロード

ご利用には会員登録が必要です。
アプリストアから「HELLO CYCLING」をダウンロード。

Search HELLO CYCLING

会員登録方法 ～簡単ステップ3～

**Step 1
アカウント登録**

Yahoo! JAPAN ID、Facebook ID
メールアドレスなどで簡単に登録できます。
※「メールアドレスで登録」の場合は、
メールアドレス、パスワード、電話番号認証が
必要です。

**Step 2
アンケート回答**

10秒で解答できる簡単アンケートに
回答します。

**Step 3
決済方法登録**

クレジットカードやキャリア決済など
ご希望の決済方法を登録します。
※クレジットカードで登録の際は、
クレジットカード番号、カード有効期限、
セキュリティコード*入力が必要です。
*カード番号(※)と有効期限(※)の組合

利用開始方法

電源ON → 賞額選択 → 暗証番号入力、又はICカードをかざす

操作パネルの電源ボタンをクリック → 操作パネルから該当番号をクリック → 暗証番号の確認は予約画面から → カードをかざせば開錠します

一時駐輪後再利用

電源ON → 暗証番号入力、又はICカードをかざす

操作パネルの電源ボタンをクリック → 暗証番号の確認は予約画面から → カードをかざせば開錠します

返却方法

電源ON → RETURN → 「1」を選択

操作パネルの電源ボタンをクリック → 操作パネルからRETURNをクリック → 「1」(YES)をクリック

返却後、返却完了メールを必ずご確認ください

豊中市北部にエリア拡大!!

豊中市でシェアサイクルの実証実験を実施しています。
通勤や通学、業務、買い物、観光などにぜひご利用ください。

図 6 シェアサイクルの使い方

4.5 料金

- ・当初、70 円/15 分 1,000 円/12 時間
- ・令和 4 年 4 月 1 日より、130 円/30 分 1,800 円/12 時間

4.6 実験期間

令和元年（2019 年）11 月 1 日～令和 4 年（2022 年）10 月 31 日（3 年間）

5. これまでの経緯

5.1 シェアサイクルの運営に関する経緯

令和元年（2019年）11月1日	：市中南部エリアで実験開始 ：ポート 26 箇所、自転車 70 台
2年（2020年）4月	：増設 ポート 46 箇所、自転車 170 台
3年（2021年）4～6月	：増設 ポート 54 箇所、自転車 195 台
3年（2021年）11月	：市全域にエリア拡大
3年（2021年）11月～4年（2022年）2月	：増設 ポート 85 箇所 自転車 265 台
4年（2022年）4月1日	：利用料金の改定 70 円／15 分 → 130 円／30 分
4年（2022年）6月	：増設（コンビニエンスストア）ポート 101 箇所、 自転車 265 台
4年（2022年）8月9日現在	：ポート 104 箇所 自転車 265 台

＊上記以外にも随時増設している。

5.2 シェアサイクルを取り巻く動き

令和3年（2021年）

- 1月：「豊中市自転車活用推進計画」策定
- 3月：「都市再生整備計画（豊中市シェアサイクル推進地区）」策定
- 7月：豊中市と株式会社あさひとの自転車活用推進にかかる連携協定」締結

令和4年（2022年）

- 2月：「シェアサイクル推進連絡協議会」設置

令和4年（2022年）

- 6月：OpenStreet のデータオープン化

6. 実験結果と考察

利用実績は令和4年（2022年）5月末まで、アンケート調査は令和4年（2022年）6月実施のもので分析した。

6.1 シェアサイクルの効果

(1) 新たな交通システム

利用回数が当初の1,127回/月から令和4年（2022年）5月の9,618回と8.5倍に、利用者数も390人/月から2,992人/月と7.7倍に増え、市民の新しい交通手段となっている。

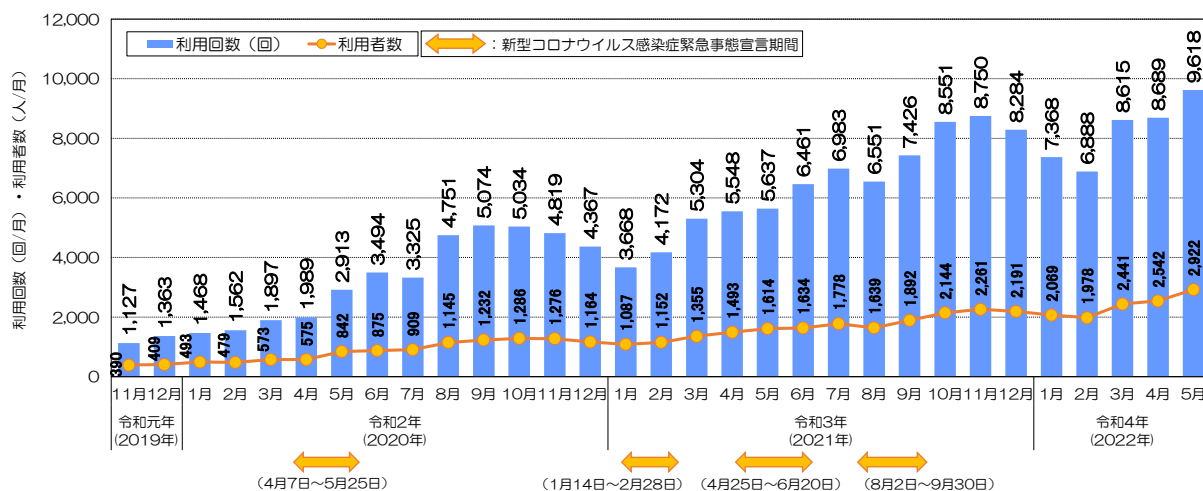


図7 利用回数と利用者数の推移

(2) 利用者層

利用者層としては20代～50代が9割、男性は6割である。

利用頻度としては平均一人月3～4回である。

シェアサイクルを利用する前の移動手段は「徒歩」という人が4割、利用時間帯をみると、平日は朝・夕に多く、休日は昼間が多い。

利用し始めた理由としては、便利、サイクルポートが近くにあるため、早い、安いとなっている。

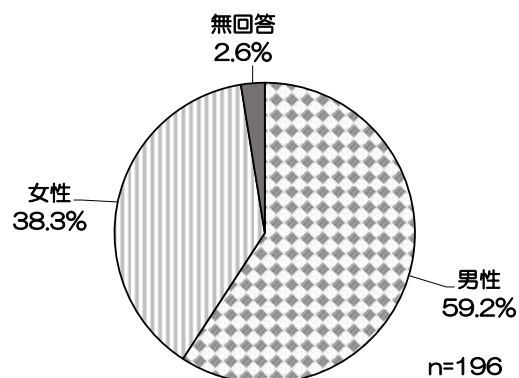


図8 性別

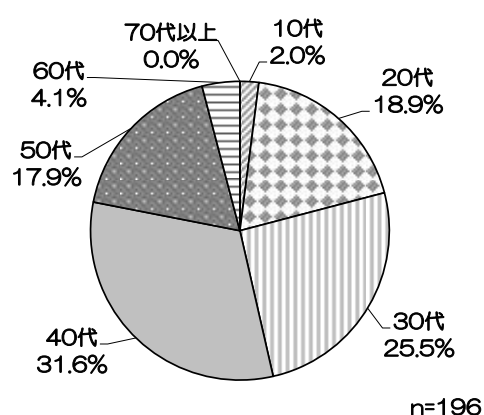


図9 年齢

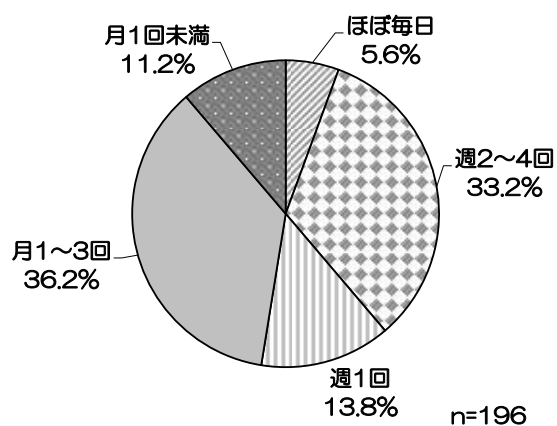


図 10 利用頻度

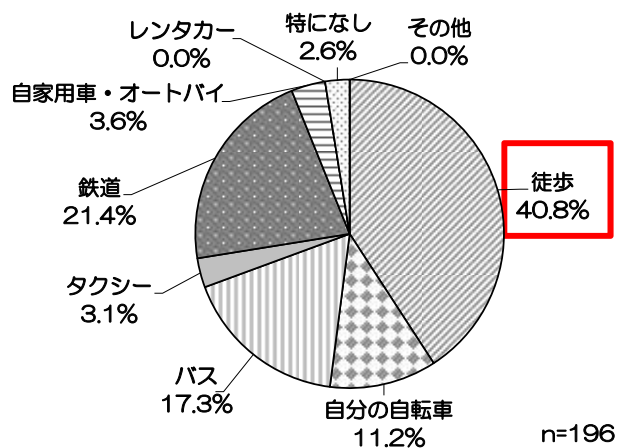


図 11 シェアサイクルを利用する前の移動手段

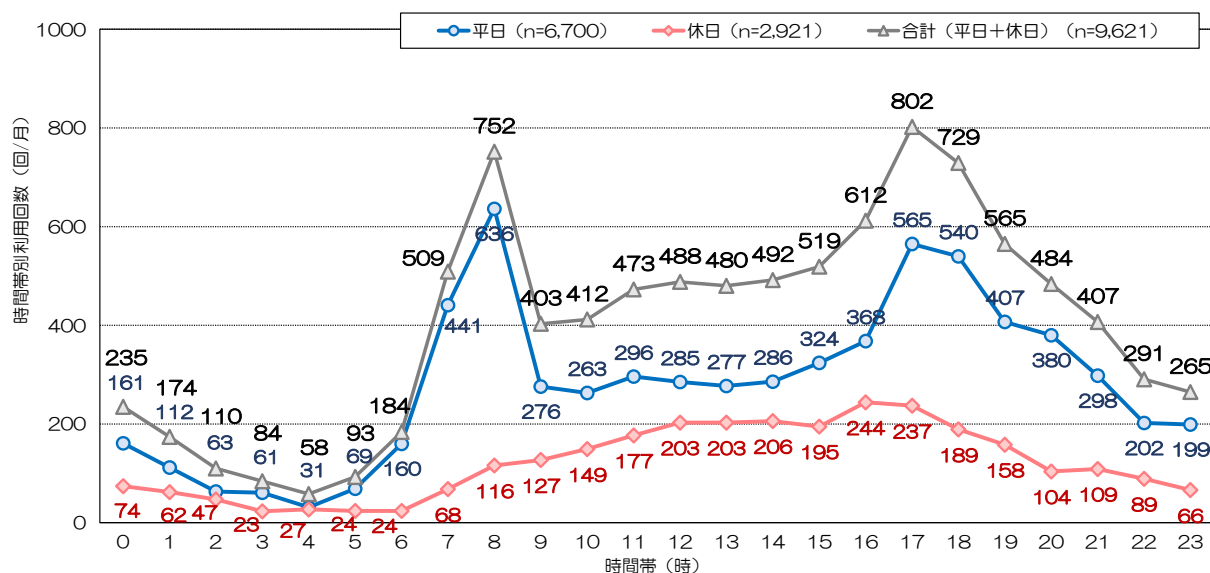


図 12 時間帯別利用者数 (令和 4 年 (2022 年) 5 月)

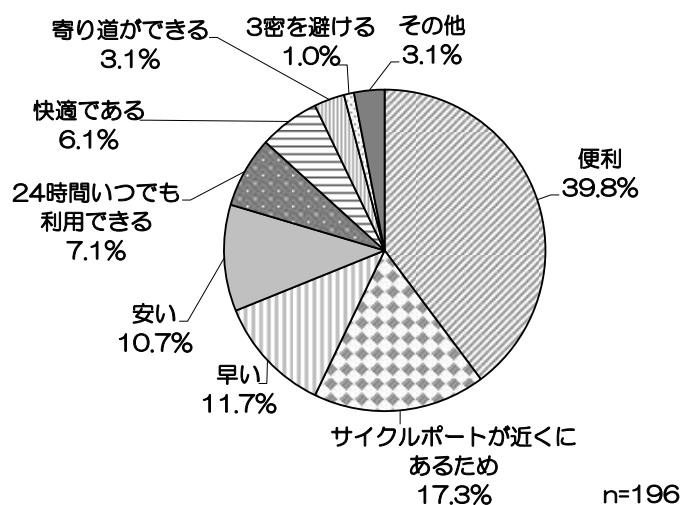
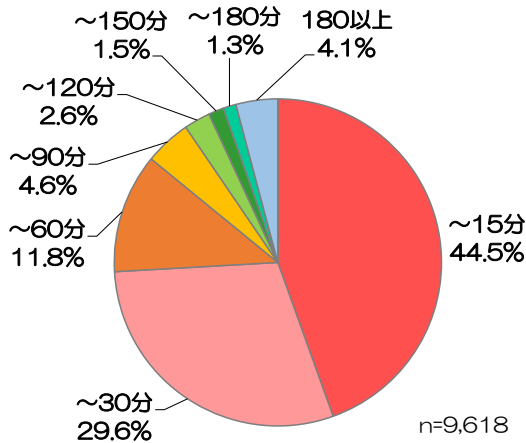


図 13 シェアサイクルを利用し始めた理由

(3) 短時間短距離の移動

シェアサイクルは、時間別・距離別利用状況からも短時間・短距離の移動に使われている。
移動距離 0km の借りたポートに返すレンタサイクル的利用は 1 割程度である。

【時間別利用状況】



【距離別利用状況】

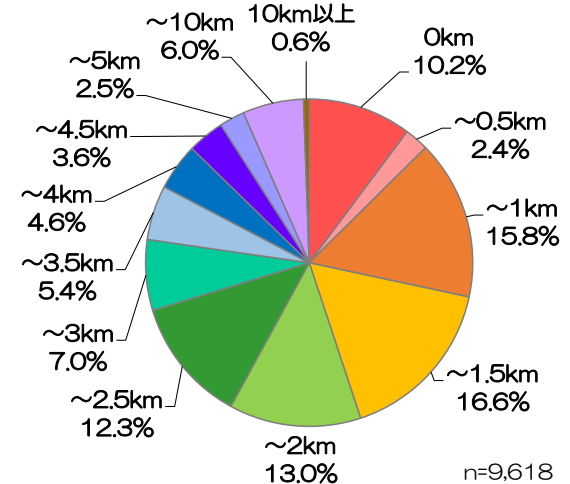


図 14 時間帯別・距離別利用状況（令和 4 年（2022 年）5 月実績）

(4) 公共交通の補完

駅を起終点とする移動が 63%、利用形態としては、鉄道との併用が 46%と既存の公共交通（鉄道）を補完する役割を果たしている。

アンケート調査においても、「公共交通機能の補完による利便性の向上」を考えられる効果とする人は 8 割程度である。

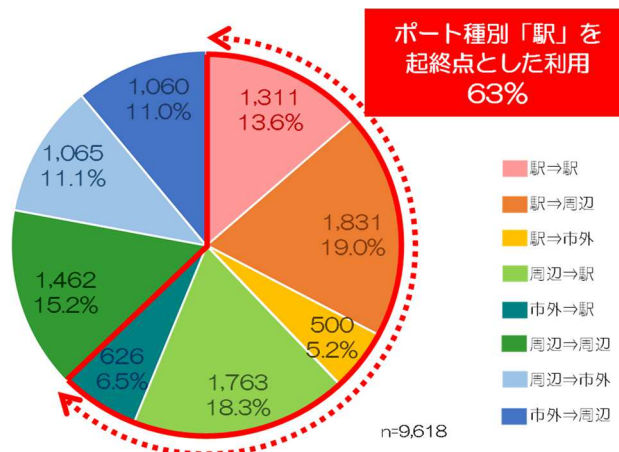


図 15 ポート種類別利用状況（令和 4 年（2022 年）5 月実績）

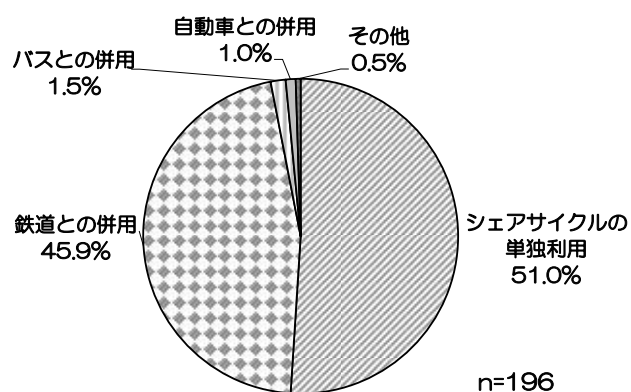


図 16 シェアサイクルの利用形態（利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施））

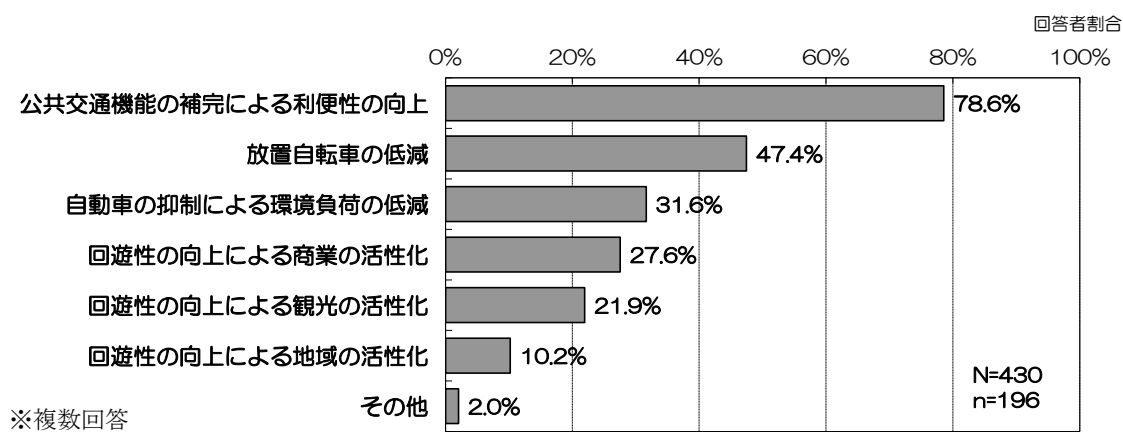
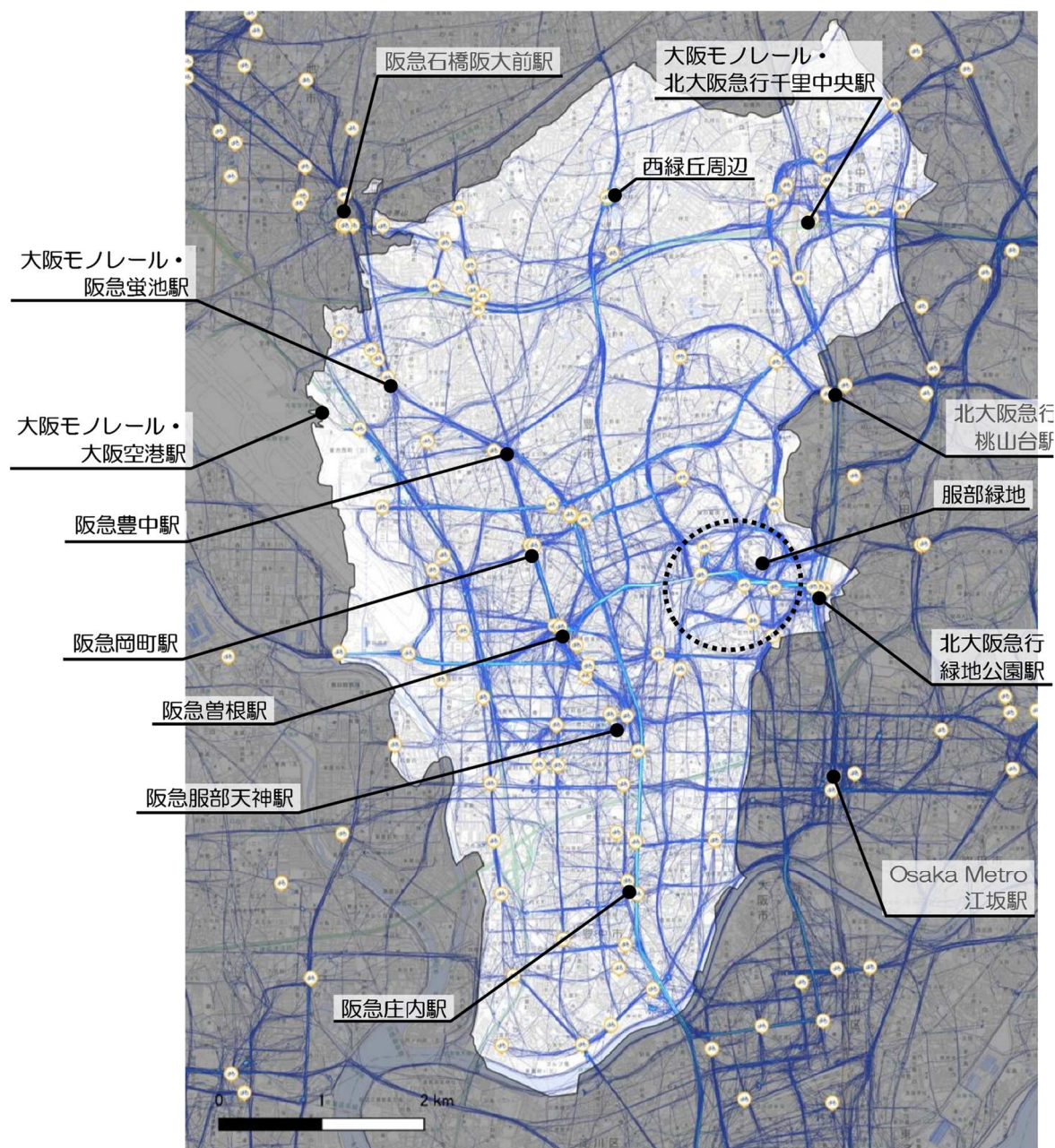


図 17 シェアサイクルの効果（令和 4 年（2022 年）6 月実施）

(5) 面的なネットワークの形成

自転車の走行軌跡を見ると、市内の様々な場所を移動しており、自由度の高い面的なネットワークが形成されている。また、特定の自転車の動きに着目すると、自転車がシェアされ、回遊されていることが分かる。



※集計期間：令和4年（2022年）5月1日（日）～31日（火）

図 18 走行軌跡（令和4年（2022年）5月）

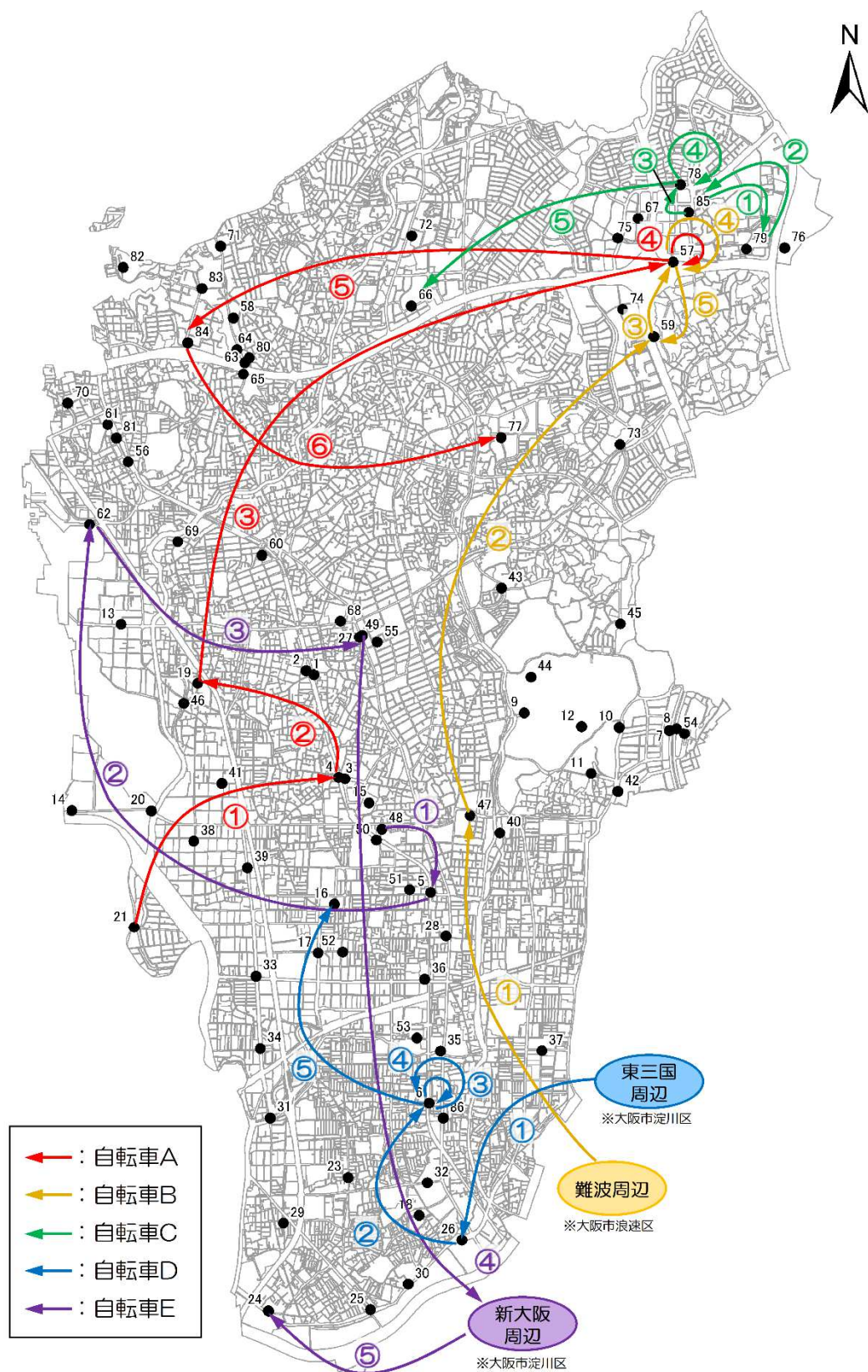


図 19 利用回数 5 回以上の自転車の 1 日の動き (令和 4 年 (2022 年) 5 月 17 日 (火))

(6) 東西の移動を補強

ポート間別の利用を見ると、駅と東西のポートを結ぶ経路の移動が上位を占め、南北の鉄道路線（駅）から東西への移動に役立っている。

表 3 経路別利用回数：上位 10 位（令和 4 年（2022 年）5 月実績）

順位	利用ポート	種別	利用回数
1	北急緑地公園駅西～服部緑地西口	駅～周辺	196
2	阪急曽根駅高架下～新豊島川ほとるの里	駅～周辺	125
3	UR 賃貸住宅 シャレール東豊中～市外	周辺～市外	120
4	高川小学校前～市外	周辺～市外	114
5	神崎刀根山線神州町～市外	周辺～市外	100
5	千里園熊野田線～市外	周辺～市外	100
7	阪急服部天神駅北～公社豊中団地	駅～周辺	95
8	阪急曽根駅高架下～クリーンランド	駅～周辺	94
9	北急緑地公園駅西～千里園熊野田線	駅～周辺	92
10	北急緑地公園駅西～UR 賃貸住宅 アルビス旭ヶ丘	駅～周辺	80

(7) 地域活性化

アンケート結果を見ると、買い物目的が 38%、行動範囲が広がった人が 44%となっていることから、地域の活性化につながっている。

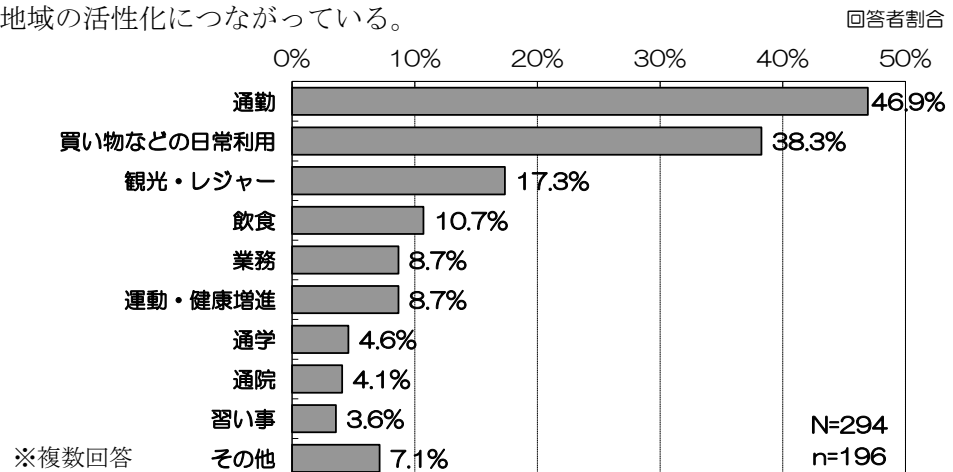


図 20 シェアサイクルの利用目的（利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施））

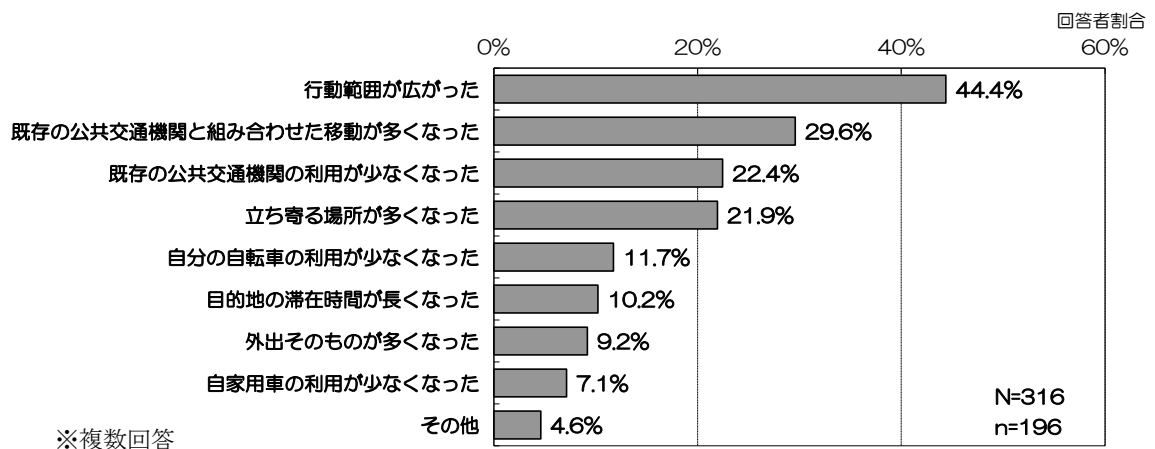


図 21 シェアサイクルの利用開始前と比較した自身の行動の変化
（利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施））

(8) 都市間連携

市域外との利用が約 34%であり、都市間連携が強化されている。

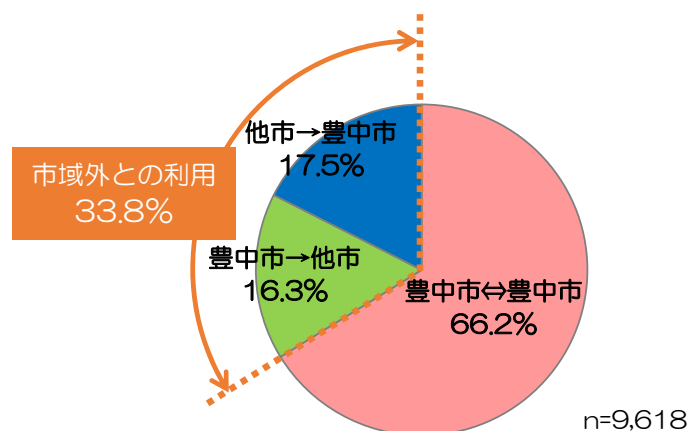


図 22 エリア別利用回数の割合（令和 4 年（2022 年）5 月実績）

(9) コロナウイルス対策

鉄道、バス等の利用者数がコロナウイルス対策による移動制限に合わせ減少しているが、シェアサイクルの利用はそれに関わらず増加しており、コロナウイルス対策の三つの密を回避する移動手段として活用されている（図 7 参照）。

6.2 シェアサイクルの課題

(1) 道路占用

- ・当初、道路占有物として許可を得て道路上にポートを設置したが、交通管理者から異議が出され、公的位置付けを強化するため、令和 3 年（2021 年）1 月に「豊中市自転車活用推進計画」を、同年 3 月に「都市再生整備計画（豊中市シェアサイクル推進地区）」を策定し、安全対策等、その他の課題解決を図り、その後の協議を経て、自転車駐輪器具で、自転車を賃貸する事業の用に供するものとして、設置可能となる見込み。

(2) 公園設置

- ・市の公園内のポートは、当初占用物件として認められなかったが、「都市再生整備計画」を策定したことにより、占用特例として設置が可能となった。

(3) コンビニエンスストア等民間設置

- ・コンビニエンスストア本部、次に各店舗の了承を得て、令和 4 年（2022 年）6 月、懸案のポート設置が可能となったが、民間ポートは少ない状況である。
- ・東京都や大阪市内は公共施設より民間施設の方が多い。コンビニエンスストアやビルの外構を利用しているものだが、豊中市内には可能なビルは少ない。千里中央にビル群があるが、公共交通としてのシェアサイクルの位置づけや役割への理解が十分に理解されていないこと及び使用料の問題もあり、管理者（土地所有者）からの承諾が得られず、ポート設置ができないこともある。

(4) ポート密度

- ・シェアサイクルの利用回数とポート密度には相関があるとされており、密度を高めることで利用機会が創出され、利用回数の増大につながる。
- ・ロンドンやパリでのポート密度は8箇所／km²、東京は4.3箇所／km²（千代田区等4区、令和元年（2019年）調べ）であり、豊中市（現在2.8箇所／km²）も拡充させることが必要である。
- ・アンケートでもポート数や自転車数に対する不満を感じる人は多い。

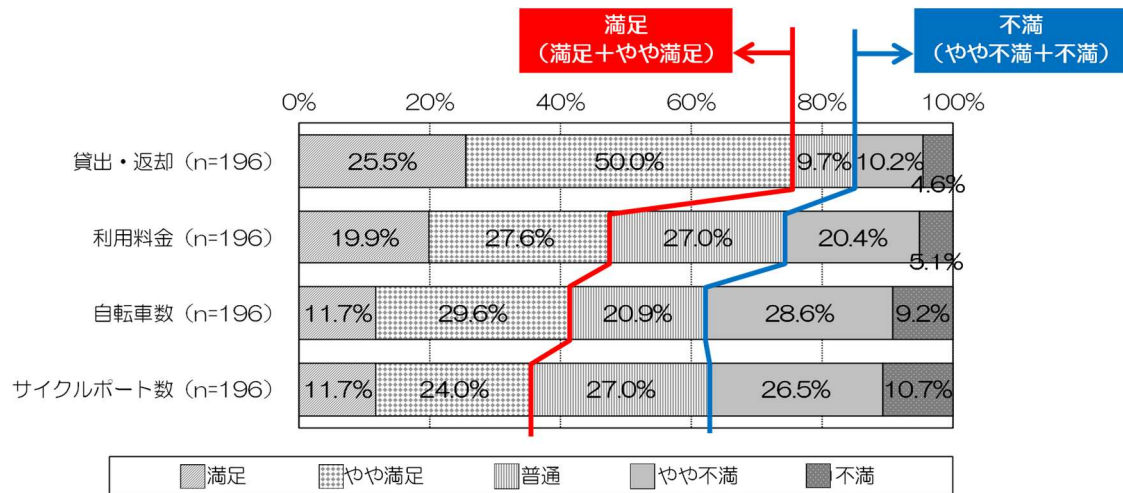


図 23 シェアサイクルの満足度（利用者アンケート（令和4年（2022年）6月実施））

(5) ポート配置

- ・シェアサイクルは、公共交通を補完する交通システムとして、エリア内にポートを適正に配置し、特に駅前に利便性の高いポートを設置することが重要。
- ・道路占有問題があったことから、現在駅前ポートが少ない状況である。アンケートでも駅へのポート設置を望む声は多い。
- ・中南部エリアから事業を開始・増設したこともあり、北部のポート密度が低い。
- ・利用が1日1回に満たないポートもあり、極端に利用の悪いポートは存廃の検討も必要である。

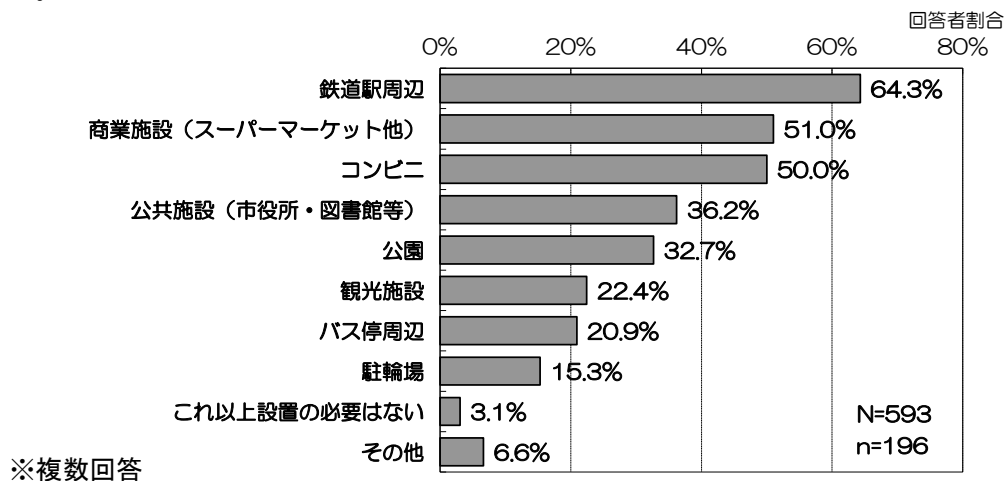


図 24 サイクルポートがあると便利と思う場所（利用者アンケート（令和4年（2022年）6月実施））

順位	ポート名称	種別	設置 ラック数	利用回数		
				貸出数	返却数	合計 (貸出数+返却数)
1	北急緑地公園駅西	駅	10	522	526	1,048
2	阪急曽根駅高架下	駅	18	510	514	1,024
3	阪急阪部天神駅北	駅	12	340	346	686
4	阪急庄内駅東	駅	12	303	309	612
5	阪部緑地西口	周辺	12	296	290	586
6	エトレとよなか	駅	10	260	259	519
7	UR 賃貸住宅 アルビス旭ヶ丘	周辺	10	232	234	466
8	阪急曽根駅東	駅	23	187	190	377
9	大阪空港駐輪場	駅	20	186	189	375
10	千里園熊野田線	周辺	5	173	172	345
11	羽鷹池公園	駅	10	158	168	326
12	公社豊中団地	周辺	10	157	164	321
13	阪急岡町駅西	駅	10	163	156	319
14	大阪モノレール千里中央駅	駅	10	155	156	311
15	UR 賃貸住宅 シャーレル東豊中	周辺	7	152	152	304
16	阪急岡町駅東	駅	16	146	153	299
17	神崎刀根山線千成町	周辺	5	145	148	293
18	北急緑地公園駅東	駅	8	123	125	248
19	高川小学校前	周辺	4	123	124	247
20	神崎刀根山線神州町	周辺	5	122	121	243
21	新豊島川ほとりの里	周辺	4	121	122	243
22	阪部緑地事務所	周辺	10	108	111	219
23	阪部天神駅西第1自転車駐車場	駅	9	109	108	217
24	阪部緑地東口	周辺	8	105	108	213
25	サイクルベースあさひ千里中央店	周辺	6	98	101	199
26	豊中市役所(南)	周辺	10	95	96	191
27	クリーブランド	周辺	10	91	89	180
28	サイクルベースあさひ桜塚店	周辺	10	82	89	171
29	阪部緑地植物園	周辺	10	84	86	170
30	庄本町歩路	周辺	5	83	85	168
31	豊島体育館	周辺	5	81	81	162
32	千里中央駅東第4自転車駐車場	駅	10	80	80	160
33	新豊島川内環状線	周辺	5	80	79	159
34	大阪モノレール 蛸池駅	駅	8	75	76	151
35	サイクルベースあさひ阪部店	周辺	4	75	75	150
36	UR 賃貸住宅 シティコート阪部	周辺	6	70	72	142
37	北急緑地公園駅東広場	駅	10	67	73	140
38	庄内駅北仮設自転車駐車場	駅	10	66	72	138
39	二ノ切公園	周辺	5	66	68	134
40	勝部緑地帯	周辺	5	64	69	133
41	阪部緑地レストハウス前	周辺	8	66	66	132
41	UR シティコート曽根東町	周辺	6	65	67	132
43	曽根島江線庄内栄町	周辺	6	65	64	129
44	176号庄内東町	駅	10	58	67	125
45	新豊島川福井橋	周辺	5	63	61	124
46	OPH新千里西町	周辺	10	61	60	121
46	千里中央北第2バイク駐車場	駅	10	61	60	121
46	UR 賃貸住宅 新千里東町	周辺	7	60	61	121
49	大阪大学 豊中キャンパス サイバーメディアセンター駐輪場	周辺	10	62	53	115
50	大門公園	周辺	5	56	58	114
51	阪部緑地南口	周辺	8	56	56	112
51	原田南給食センター	周辺	5	55	57	112
53	旧原田給食センター	周辺	4	54	55	109
54	柴原体育館	周辺	6	50	51	101
55	モノレール蛸池駅第2自転車駐車場	駅	4	50	50	100
56	大阪大学 豊中キャンパス 正門付近	周辺	5	46	46	92
56	文化芸術センター	周辺	5	45	47	92
58	走井学校給食センター	周辺	6	44	46	90
59	サイクルベースあさひ豊中緑丘店	周辺	4	43	46	89
60	UR 賃貸住宅 新千里北町	周辺	7	44	43	87
61	豊中市役所(西)	周辺	5	43	42	85
62	ふれあい緑地南	周辺	4	43	41	84
62	原田大橋	周辺	4	42	42	84
64	ふれあい緑地東	周辺	5	39	43	82
65	維持修繕事務所	周辺	5	38	39	77

順位	ポート名称	種別	設置 ラック数	利用回数		
				貸出数	返却数	合計 (貸出数+返却数)
66	人権平和センター蛸池	周辺	4	37	37	74
67	久保公園	周辺	4	36	36	72
68	OPH新千里南町	周辺	10	35	36	71
69	猪名川公園	周辺	4	34	36	70
70	豊島公園	周辺	5	30	33	63
71	千里体育館	周辺	10	31	31	62
72	ティーズカレッジ大阪大学前	周辺	15	30	31	61
73	庄内体育館・ローズ文化ホール	周辺	5	29	31	60
73	柴原浄水場	周辺	5	29	31	60
75	神崎刀根山線二葉町	周辺	5	27	25	52
76	神崎刀根山線千成町2	周辺	5	22	25	47
77	労働会館	周辺	5	21	25	46
78	阪部緑地北条町広場	周辺	5	20	20	40
79	かがやき	駅	4	18	21	39
80	大阪大学 豊中キャンパス	周辺	10	15	19	34
81	阪太坂下駐輪場	周辺	3	14	14	28
81	庄内文化センター	周辺	5	12	16	28
83	蛸池公園	駅	5	13	13	26
84	市立豊中病院	駅	10	9	9	18
85	敷島住宅 ユニバーサルコート柴原	周辺	6	8	7	15
-	総数	-	646	7,932	8,053	15,985

図 25 ポート別利用回数（令和4年（2022年）5月）

(6) 再配置

- ・ある日の各ポートの自転車台数を見ると、市内全体には自転車があるが、南部のエリアのポートは満車に近く、北部のエリアのポートは空車と偏りが見受けられ、利用したくてもできない状況が発生している。望ましい再配置のあり方を検討する必要がある。

表 4 各ポートの自転車台数の変化

(令和 4 年 (2022 年) 6 月 9 日 (木)) (1/2)

ポート 番号	ポート名称	区分	ラック 台数	自転車台数							利用 回数
				6/9 (木)					6/10 (金)		
				6:30	9:30	12:30	16:00	21:00	6:30		
24	神崎刀根山線二葉町	周辺	5	3	3	3	3	4	3	2	
25	神崎刀根山線千成町	周辺	5	3	2	2	3	4	4	9	
30	神崎刀根山線千成町2	周辺	5	5	5	5	5	5	5	0	
29	庄本町歩路	周辺	5	4	4	4	4	2	1	4	
26	神崎刀根山線神州町	周辺	5	4	3	3	4	5	4	12	
18	庄内文化センター	周辺	5	3	3	2	2	3	4	6	
32	労働会館	周辺	5	5	5	5	5	5	5	0	
31	景観水路名神口	周辺	3	2	2	2	2	1	1	3	
34	新豊島川福井橋	周辺	5	1	0	0	0	3	4	5	
23	曾根島江線庄内栄町	周辺	6	5	4	4	5	5	6	6	
86	176号庄内東町	駅	10	10	10	10	10	10	10	0	
6	阪急庄内駅東	駅	12	12	12	11	12	10	9	19	
35	庄内駅北仮設自転車置場	駅	10	10	10	10	9	9	10	4	
53	庄内体育館・ローズ文化ホール	周辺	5	4	4	4	4	4	5	1	
37	高川小学校前	周辺	4	4	2	2	2	4	4	6	
33	新豊島川内環状線	周辺	5	1	0	0	1	4	4	7	
39	新豊島川ほたるの里	周辺	4	0	0	1	0	0	0	11	
38	原田南給食センター	周辺	5	0	0	0	1	1	0	4	
17	ふれあい緑地南	周辺	4	2	3	3	3	2	2	2	
52	ふれあい緑地東	周辺	5	3	3	3	3	3	1	2	
16	豊島体育館	周辺	5	2	5	5	5	1	2	9	
36	UR 賃貸住宅 シティコート服部	周辺	6	6	5	5	5	5	6	4	
28	サイクルベースあさひ服部店	周辺	4	4	4	3	4	4	4	2	
5	阪急服部天神駅北	駅	12	10	9	9	10	11	10	22	
51	服部天神駅西第1 自転車駐車場	駅	9	6	7	7	7	8	8	5	
50	豊島公園	周辺	5	5	5	5	5	5	4	3	
48	UR シティコート曾根東町	周辺	6	5	4	4	5	6	6	3	
47	公社豊中団地	周辺	10	8	8	8	6	9	9	5	
40	服部緑地北条町広場	周辺	5	2	2	2	3	3	3	1	
14	クリーンランド	周辺	10	6	9	8	7	5	5	7	
20	原田大橋	周辺	4	0	0	0	0	0	0	0	
41	旧原田給食センター	周辺	4	2	3	2	2	0	0	7	
46	勝部緑地帯	周辺	5	2	1	2	2	4	3	7	
19	維持修繕事務所	周辺	5	4	2	2	2	3	4	4	
15	文化芸術センター	周辺	5	2	1	1	1	3	3	3	
3	阪急曾根駅東	駅	23	21	18	19	17	16	13	20	
4	阪急曾根駅高架下	駅	18	14	7	8	7	5	3	7	
1	阪急岡町駅東	駅	16	5	6	6	2	3	3	7	
2	阪急岡町駅西	駅	10	3	2	1	1	2	2	14	
55	豊中市役所(南)	周辺	10	1	6	6	6	2	2	11	
49	豊中市役所(西)	周辺	5	0	0	0	0	0	0	0	
27	サイクルベースあさひ桜塚店	周辺	10	7	7	7	9	8	9	5	
68	大門公園	周辺	5	3	3	3	3	4	3	4	
42	服部緑地植物園	周辺	10	2	2	2	1	1	2	2	
11	服部緑地南口	周辺	8	3	3	3	3	2	2	1	
10	服部緑地東口	周辺	8	0	0	0	0	0	0	0	
12	服部緑地レストハウス前	周辺	8	0	0	0	0	0	0	0	
9	服部緑地西口	周辺	12	3	6	7	8	7	10	11	
44	服部緑地事務所	周辺	10	3	1	0	1	3	7	13	
43	UR 賃貸住宅 アルビス旭ヶ丘	周辺	10	8	6	4	6	9	7	15	
45	千里園熊野田線	周辺	5	5	1	1	1	2	3	11	
54	北急緑地公園駅東広場	駅	10	6	6	5	7	9	9	4	
8	北急緑地公園駅東	駅	8	8	8	8	8	8	8	2	

表 5 各ポートの自転車台数の変化

(令和 4 年 (2022 年) 6 月 9 日 (木)) (2/2)

ポート 番号	ポート名称	区分	ラック 台数	自転車台数						利用 回数
				6/9 (木)					6/10 (金)	
				6:30	9:30	12:30	16:00	21:00	6:30	
7	北急緑地公園駅西	駅	10	5	9	9	9	7	3	29
21	猪名川公園	周辺	4	3	3	3	3	2	2	5
13	走井学校給食センター	周辺	6	5	5	5	4	5	4	5
62	大阪空港駐輪場	駅	20	1	2	3	0	1	2	12
69	久保公園	周辺	4	1	0	0	0	0	1	2
60	エトレとよなか	駅	10	1	0	0	1	1	0	11
56	大阪モノレール 蛍池駅	駅	8	0	0	0	1	1	0	=
81	モノレール蛍池駅第2自転車駐車場	駅	4	0	0	0	1	1	0	6
61	蛍ヶ池公園	駅	5	0	0	0	0	0	0	0
70	人権平和センター-蛍池	周辺	4	2	1	0	0	1	1	5
82	大阪大学 豊中キャンパス 阪大坂下駐輪場	周辺	10	0	0	0	0	0	0	0
83	大阪大学 豊中キャンパス サイバーメディアセンター駐輪場	周辺	10	0	0	0	0	1	1	1
84	大阪大学 豊中キャンパス 正門付近	周辺	5	0	0	0	0	0	0	6
65	かがやき	駅	4	0	0	0	0	1	0	2
63	柴原体育館	周辺	6	0	0	0	0	0	0	2
80	敷島住宅 ユニバーサルコート柴原	周辺	6	0	0	0	0	0	0	0
64	市立豊中病院	駅	10	0	0	2	1	0	0	4
58	ティースカレッジ大阪大学前	周辺	15	1	0	0	0	0	0	=
71	柴原浄水場	周辺	5	0	0	0	0	2	2	4
66	羽鷹池公園	駅	10	5	4	4	6	5	4	12
72	サイクルベースあさひ豊中緑丘店	周辺	4	4	4	4	4	3	3	1
77	UR 賃貸住宅 シャーレル東豊中	周辺	7	4	1	0	1	3	5	15
73	二ノ切公園	周辺	5	1	0	0	1	0	0	5
59	サイクルベースあさひ千里中央店	周辺	6	1	0	0	0	0	0	5
74	OPH新千里南町	周辺	10	0	0	0	0	1	0	2
57	大阪モノレール千里中央駅	駅	10	0	0	1	0	0	0	=
75	OPH新千里西町	周辺	10	0	0	1	1	0	0	2
67	千里中央北第2バイク駐車場	駅	10	0	0	1	0	0	0	4
85	千里中央駅東第4自転車駐車場	駅	10	0	0	0	0	0	0	4
78	UR 賃貸住宅 新千里北町	周辺	7	0	0	0	1	0	0	4
79	UR 賃貸住宅 新千里東町	周辺	7	1	0	1	1	0	0	7
76	千里体育館	周辺	10	0	0	0	0	0	0	0
22	欠番	周辺	-	-	-	-	-	-	-	-
計	85箇所	-	646	272	251	251	257	267	260	467

(7) メンテナンス

- ・バッテリーの不足、貸出・返却がうまくできないこと、自転車の整備不良等で困ったという声は多く、アンケートでも、メンテナンスの充実を望む要望が最も多い。

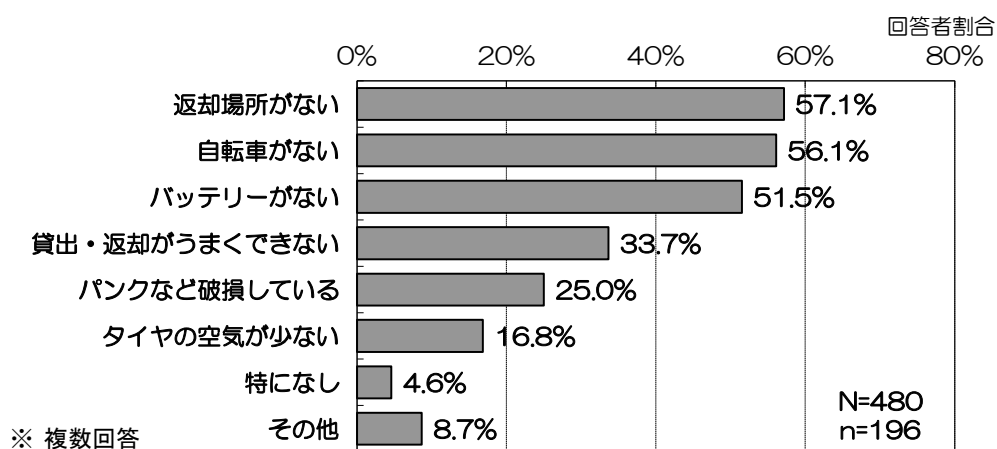


図 26 シェアサイクル利用時に困ったこと
(利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施）)

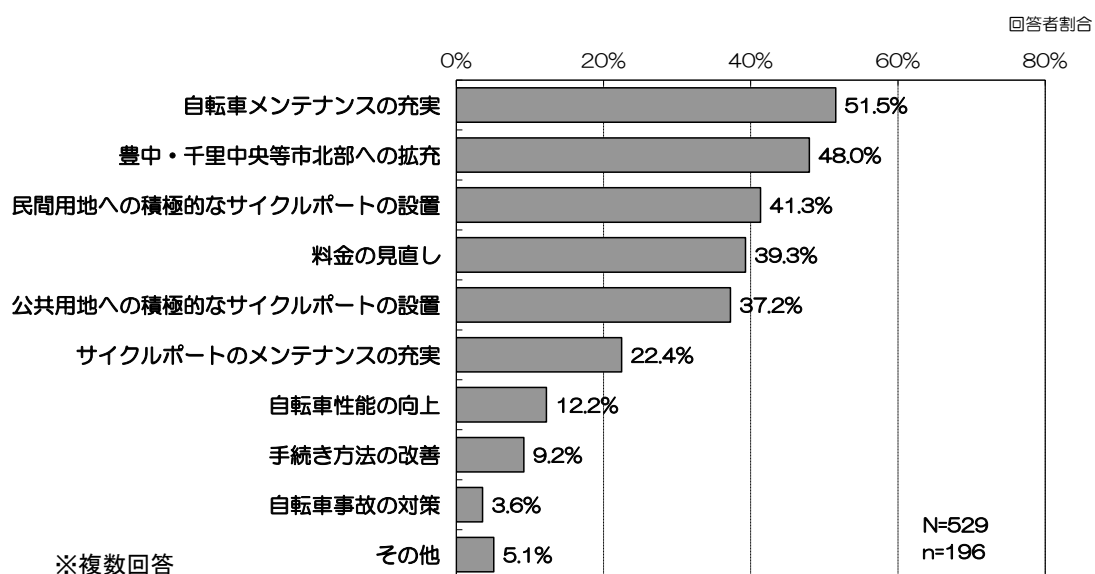


図 27 豊中市内のシェアサイクルへの要望
(利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施）)

(8) システムの誤作動

- ・自転車は、GPS とポートのビーコンによって返却確認しているが、その確認ができなかったり、近接する他のポートと判断したりと、誤作動がある。
- ・借りる際も、自転車のパネルが正しく反応しなかったり、IC カードを読み取らなかったりと誤作動がある。
- ・システムの精度は発展途上であり、今後の改良・進展に注視する必要がある。

(9) 採算性

- ・採算性は、全国的にもシェアサイクル事業の大きな課題の一つである。
- ・現在の回転数は、1.17 回/日台であり、収支に見合う数字にはなっていない
- ・採算性を確保するには、収入を増やし、支出を抑える必要がある。収入を増やすには、ポート密度を高め利用回数を増やすと共に利用料金を適正なものとするのが重要。支出はポートやシステム整備等の初期費用とメンテナンス、再配置等の運営費用で構成されるが、これらをどの程度のサービス水準に保つかが重要。
- ・一方で、事業費に関し、市は公共施設のポート用地の無償提供のみとし、初期投資及びメンテナンスを含む管理運営費は運営事業者の負担としており、採算性に関わるデータ及び判断は運営事業者の権限内にある。このため、ポート設置、メンテナンスのサービス水準、料金改定等は運営事業者の考えが優先され、市の思いとは異なるケースもあった。今後は、全国の動きも見ながら市の関り、支援のあり方を検討する必要がある。

(10) 公共交通との連携

- ・公共交通を補完する交通システムとして、駅改札から近い見える位置のポート確保、乗り換え案内、経路探索等、公共交通との連携が十分でない。

(11) 認知度

- ・市民のシェアサイクルの認知度は約 40%と低く、利用したことがある人は 2%である。そのきっかけは「街中で見た」が 69%であり、効果的な PR の検討、実施が必要である。

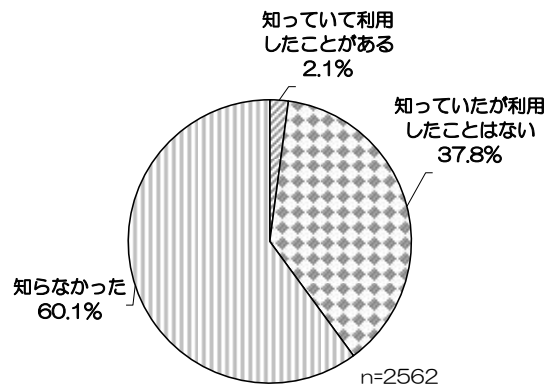


図 28 シェアサイクルの認知率（利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施））

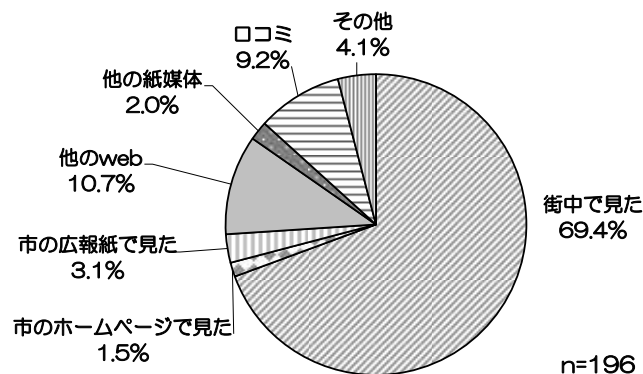
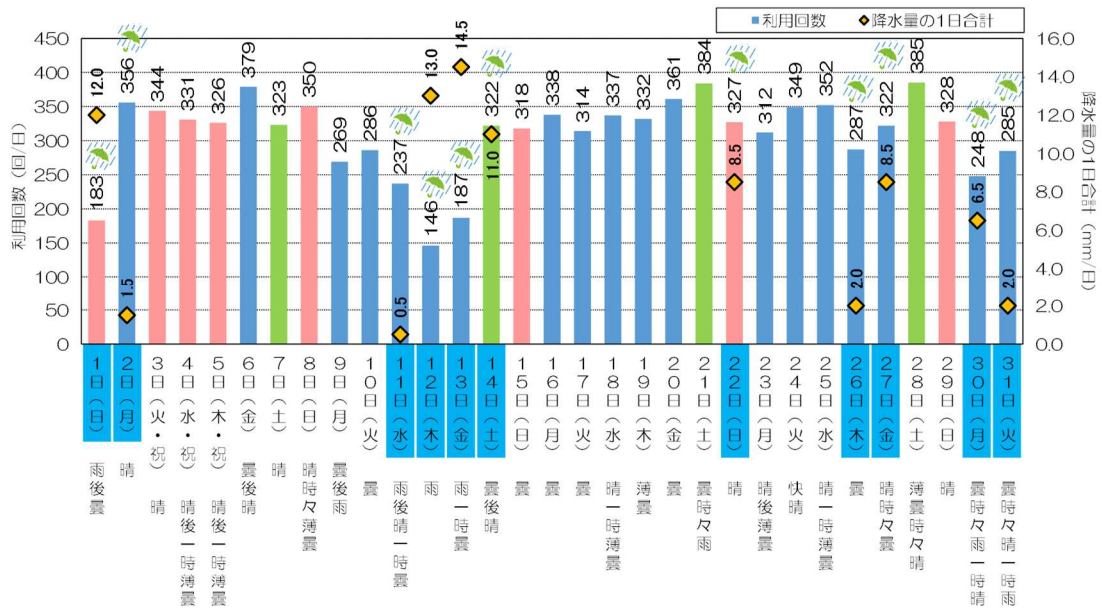


図 29 シェアサイクルを知ったきっかけ
（利用者アンケート（令和 4 年（2022 年）6 月実施））

(12) 利用者層と時期

- ・利用者は若い層が中心で高齢者は少ない。シェアサイクルの利用が電動自転車に乗ることが可能でスマートフォンを操作できることを前提としていることが原因と考えられる。市の事業として、できる限り多くの人が利用できるような取組みが求められる。
- ・シェアサイクルの利用は、十分な用意をする個人所有の自転車とは異なり、雨の日や寒い時期の利用は極端に低くなる。
- ・利用者に対する交通安全啓発が十分でない。



日にち(曜日) : 降水量が観測された日を示す。

: 降水量が確認された日を示す。

※天気概況は大阪管区気象台における天気概況(6時~18時)の観測結果による(※国土交通省気象庁HPの過去の気象データ検索結果)

※降水量はアメダスの豊中観測所における観測値による(※国土交通省気象庁HPの過去の気象データ検索結果)

※大阪管区気象台: 大阪市中央区大手前

※豊中観測所: 豊中市蛸池西町 大阪航空測候所

※天気概況の時間帯(昼: 6時~18時)以外に降雨が観測された日もある(※2日(月)、14日(土)、22日(日)、26日(木))

※天気概況と降水量の観測地点が異なるため、天気概況と降水量の表記が一致するとは限らない(※9日(月)、21日(土))

図 30 日別利用回数の推移(令和4年(2022年)5月)

(13) データ活用

- ・利用状況に関するデータは運営事業者から報告を受け、本報告書にも反映しているが、ビッグデータそのものは、運営事業者の所有であり、個人情報保護の関係からも提供は受けていない。
- ・現在のところ、データを加工して得られる情報がどのようなものか、どのような活用ができるのか把握できていない。今後データの蓄積が進めば、より価値のあるものになると考えられ、その活用を考えることが望ましい。

6.3 総括

サイクルポート数は、当初の 27 箇所から 104 箇所に、自転車台数は、70 台から 265 台と、サービスは順調に拡大。利用回数は、1,127 回/月から 9,618 回/月と 8.5 倍に、利用者数は、390 人から 2,992 人と 7.7 倍に増加し、シェアサイクルは市民の新しい交通手段となっている。また、公共交通の補完、東西軸の強化、地域活性化、都市間連携およびコロナ対策等の効果も見られる。

シェアサイクルの進展は、ICT 技術の発展が大きく寄与しており、従来の有人のレンタサイクルとは違い、予約、貸出返却及び決裁がスマホで完結し、無人のポートを多数設置することでネットワークが可能となったことが大きい。また、シェアサイクルを後押しする背景として、シェアリングエコノミーの進展や自転車活用の推進、新型コロナウイルス感染を避ける移動等がある。

これらにより、全国的にもシェアサイクルの導入は伸びており、先行する東京都中央区では、利用回数 132,268 回/令和 4 年（2022 年）5 月、千葉市では、115,551 回/令和 4 年（2022 年）6 月であり、豊中市においてもまだまだ進展するものと考えられる。

国の「シェアサイクルの在り方検討委員会」では、今後の普及促進に向けての課題として、採算性の確保、ポート設置場所の確保および利便性の向上を挙げている。本市においても同様に、採算性については、ポート密度を高め、利用料金収入を増やし、再配置やメンテナンスの効率化を進め支出を抑える必要がある。ポート設置場所の確保については、道路・公園の設置が可となる見込みであることから、これらを含め、密度の低い北部を中心に駅前と住宅地のポートを適正に確保することが重要である。利便性向上に関しては、公共交通との連携を深める必要があり、鉄道との乗り換えに関し、利便性の高い位置のポート設置や乗換案内等の検討が必要である。

また、HELLO CYCLING（ハローサイクリング）は周辺市においても運営されており、相互乗り入れが可能となっているが、大阪市内を中心とするドコモ・バイクシェアとは乗り入れができない。今後これらとの相互乗り入れの可能性も視野に入れ、シェアサイクル単体の交通モードでなく、電動キックボードや他の公共交通も含めた乗換案内及び MaaS（Mobility as a Service）としての連携も検討することが望ましい。

7. 今後の方向性

7.1 実験から本格化へ

- ①実験は一時的なものであり、実験結果として期待する効果が得られ、大きな問題もなかったことから本格化に移行する。
- ②アンケート結果を見ると、ほぼすべての人（約 99%）が今後もシェアサイクルを利用したいと考えている。

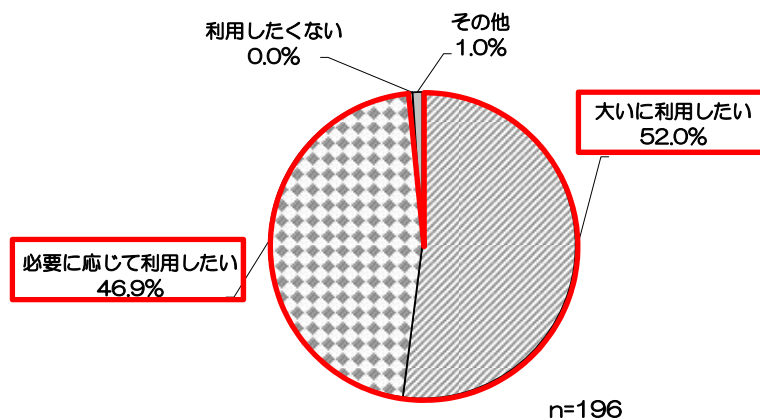


図 31 今後のシェアサイクルの利用意向
(利用者アンケート (令和 4 年 (2022 年) 6 月実施))

- ③令和 3 年 (2021 年) 1 月に策定した「豊中市自転車活用推進計画」においても、「実証実験の結果を検証し、公共交通を補完する新たな都市交通システムとしての位置づけ、役割を強化するため、実験から本格実施への移行を進める。」と記載している。

7.2 市の事業として実施する理由

- ①収支が厳しく、民間事業者の自主的活動に委ねると、市全域に広くサービスを提供できない可能性がある。その結果、民間事業者の判断でポートの存廃が決定され、利用率の低い公共施設や交通不便地に設置できないことが考えられる。
- ②市が関与することでポート設置の承諾が得られることも多く、市の事業として、積極的にポートを選定し、公共用地等を無償提供することで、市全域の適正なポート配置及び事業運営が成立している。

7.3 本格化の要領

- ①市内におけるシェアサイクル事業の運営は民間事業者任せ、市は全体を統括する。重要事項（公共ポートの廃止、料金改定等）の変更は原則事前協議とする。
- ②公正に民間事業者を選定するため、改めて公募し、プロポーザルを実施する。
- ③基本的に現在のポートを継続し、事業規模を維持・拡充する。公共用地等は原則無償で提供する。
- ④事業期間を原則 5 年とし、その時点で全国の動向等も踏まえ、運営事業者の選定を行う。

7.4 本格化の考え方

- ①関係者及び市民等にシェアサイクルの公的位置づけや役割が十分に理解され、事業を円滑に推進できるよう、機会あるごと、場所、手法で周知に努める。
- ②ポートを年 20 箇所程度増設し、事業期間内に 1 km² 当たり 5 箇所程度、計 170 箇所、利用者数 6,800 人/月、利用回数 34,000 回/月を目標とする。
- ③増設に当たっては、密度の薄い北部の充実を図る。道路・公園への設置を進めるが、公共施設には限りがあるので、民間施設の拡大を働きかける。
- ④シェアサイクル事業は発展途上にあり、国においても採算性確保等の議論を進めているところであり、それに係わるポート配置、自転車の再配置、メンテナンス、サービス水準、利用料金等について国や全国の動向も見ながら、市の関わりを検討し、必要な取り組みを実施する。
- ⑤シェアサイクルの認知度は低く、知らないから利用していないことも考えられることから、利用者層に対する効果的な周知手法を検討・実施する。
- ⑥鉄道等公共交通とシェアサイクルの乗り換えについて、その利便性向上策を検討・実施する
- ⑦都市間連携を推進するため、「シェアサイクル推進連絡協議会」を通じ、周辺市と情報交換、共通課題解消の検討、利用者への共同の PR、市域を越えた利用の取り組みを進める。

表 6 各市の事業状況の比較

	豊中市	池田市	吹田市	尼崎市	西宮市
利用回数 ※令和4年（2022年） 5月末実績	9,618	1,667	4,575	2,356	2,777
シェアサイクル エリア面積（km ² ）	36.6	22.1	36.1	50.7	41.8
ポート数（箇所） ※令和4年（2022年） 5月末時点	85	26	39	29	45
事業開始時期	2019年11月	2019年3月	2021年1月	2018年12月	2019年7月
事業段階	実験 2022年10月末まで	実験 2023年3月末まで	実験 2024年3月末まで	本格化 2021年4月～	実験 2023年3月末まで

- ⑧シェアサイクル利用者が多く走行する路線の自転車通行空間整備を推進する。
- ⑨シェアサイクル利用者が、交通ルール・マナーを順守するよう交通安全啓発を推進する。
- ⑩高齢者も利用しやすくなるよう、電動自転車の乗り方、交通安全教室、スマートフォンを使ったシェアサイクルの利用方法を案内する啓発イベントを実施する。
- ⑪シェアサイクルの利用促進を図るため、市内の魅力スポットを巡る「散走」モデルプランを作成・発表する。

7.5 スケジューリング

令和4年（2022年） 8月：実験結果・本格化方針公表
 シェアサイクル事業を運営する事業者の公募
 9月：事業者選定
 11月：本格化開始